



114
A 196
38

白河トテヤ中の川を
海山帯一帯平地
泥土堅硬吾隊
を揚陸せしむに便あり

白河と遊道ち太清の南此
西砲臺あり其他の地より
登陸せしむら泥滑
て且原しあすお右

白河トテヤイホの河地
於揚陸せしむら

舟隊も海を渡すは
好くても川の目途を信
ずるは危し
此舟を揚陸す
タイリヤ
と云ふ一舟のチヨウク即ち
和舟

舟を多くするは後舟
あす一隻のチヨウク即ち
和舟
を舟に率のチヨウクを
所定を海飛すはタイ
リヤと云ふ一舟を
後舟福しく中流を



所を度と海戒を以てし
りてのこべいしをく度と
後無福く少許費
のをも補ひし千石シ
今下若糧を以ての事
おもひて石土望 砲地
至く海潮の時、乘直に
のるにをさしし海軍の時
出ら山を登るを得し
積之砲船せして岸上
の兵を以て所を寸是款
の海軍物に付しあり
至る三月に少少の會
宣示空を以てし

大船の夜を白日にに
仰く其船のほりより
其くや防くる

兵隊既方上之を據
て是の天津城を攻取
天津城の外を人居る地
を以てし三月に月圓
城壁を以てし其く取らん

兵隊既方上之事を據
て是の如くせん
是の天津城を攻取
天津城の外七人居留地
を去るは三つは因國
城牆ありて重し取ら
ざるべし

少兵隊を取らば兵隊
五万を要すべし

ペテロの所丁日公沙凍
事を悲しむ所あり
是の如くは七年既
に

美州先年中多事あり
馬を用ひて事あり
今日本は人力事

大目益事あり
因國一城を
取らば其頭人あり
し事を捕獲し是所

因事今也
此の如くは
其能く令せしめ我ら

要目的の如くは買取
代金を得るは此の時切
乱取事ありて戒む
色一志ありて

東州先年中少事を爲
馬を以て用ひて其の所
今も年々し人力事
大に有目益事なり
臣國一城一城市也
取らぬ所其頭人存
し難を捕獲し其頭
因事一令其軍定元
至之竹此頭令全一
其能下之令せぬ我
要目の強ふと買取
代事を爲す此所切
乱取事あるを戒む
色一其の所を以て
我糧食事ある事
亦一其の所を以て
此法を用ひて
其の所軍を以て
所取す丁事一也
魯一軍能之